

〒863-0002 天草市本渡町本戸馬場1706-3
電話番号 0969-22-3668 FAX番号 0969-24-4393
ホームページアドレス <http://www.pref.kumamo.jp/site/amakusa-1219>
電子メールアドレス amakusakaho@pref.kumamoto.lg.jp



韓国で高病原性鳥インフルエンザが発生!!

韓国では昨年12月31日に北西部にある天南市のアヒル農場でH5N1亜型の高病原性鳥インフルエンザウイルスの発生が報告されて以来、これまでに54農場（アヒル・ウズラ・鶏）で高病原性鳥インフルエンザが発生しています。5月18日に54例目となる採卵鶏農場での発生が報告されており、暖かくなった現在でも終息していません。

日本では3月16日に千葉県で発生を最後に終息し、現在は一部の地域を除いては渡り鳥の飛来シーズンも終わっていますが、国際的な人や物の移動等による高病原性鳥インフルエンザの侵入リスクは依然として高いと考えられます。引き続き防長ネットによる野鳥の侵入防止や人や車両消毒の徹底など万全の対応をお願いします。

＜韓国における発生の概要＞

発生日：2011年5月16日（5月18日確定）

発生地：京畿道漣川郡嶺山面

動物種：家さん（採卵鶏） 約16,000羽

血清型：H5N1（PCR検査 陽性）

対応：飼養鶏の淘汰、移動制限の実施、消毒 など



今年に入って、韓国以外の地域においても東南アジア（ベトナム・バングラデシュ・インドネシアなど）を中心に、高病原性鳥インフルエンザの発生が報告されています。また、台湾ではH7N3型による低病原性鳥インフルエンザの発生が報告されており、アジア地域では広く鳥インフルエンザウイルスが定着していることも考えられます。これらの国への渡航は自粛していただくようお願いします。やむをえず渡航される場合には空港等での消毒や手荷物検査などの検疫にご協力いただくとともに、一定期間は鶏舎等への立入をひかえるなどの対応をお願いします。

長崎県との県境防疫連絡協議会を開催しました

5月16～17日の2日間、長崎県県南家保と熊本県中央家保の3家保による平成23年度県境防疫連絡協議会を、天草家保主催で西の久保公園内のやまびこ館にて開催しました。

本協議会は年1回、各県の家畜衛生に関する状況を報告し、家畜伝染病の発生に備えた体制の整備を行うことを目的としており、16日には口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザへの対応を中心に議論を行いました。17日には天草家畜市場を見学し、長崎県の皆さんからは「天草の牛は発育が良く、体型もそろっている」との感想が聞かれました。



早田所長による主催者挨拶

平成23年度家畜衛生推進会議を開催しました

5月25日に天草地域振興局において平成23年度家畜衛生推進会議を開催しました。当日は各市町や関係団体の畜産担当者をはじめ、獣医師会や家畜人工授精師協会などから約50名の出席をいただきました。

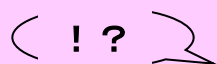
会議冒頭に早田所長から「天草では絶対に悪性伝染病を発生させないように、万一、発生した場合も初動で封じ込められるよう強い覚悟で事業を推進していきたい」との挨拶のあと、各担当から本年度の事業計画や、口蹄疫・鳥インフルエンザへの防疫対応、家畜伝染病予防法の改正等について説明を行いました。約2時間の会議でしたが、活発な意見交換が行われました。

牛異常産ウイルスの抗体検査を実施します

牛の異常産を引き起こすアカバネ病やチュウザン病のウイルスは、ヌカカなどの吸血昆虫によって媒介され、感染が広がります。熊本県では、未越夏子牛を対象に牛異常産ウイルスの抗体検査を実施することにより、これらのウイルスの浸潤状況を調査し、繁殖雌牛へのワクチン接種の徹底による異常産の予防を図っています。



異常産ウイルスによる奇形子牛



家畜の異常を発見された場合はご連絡ください。
天草家畜保健衛生所 電話番号0969-22-3668